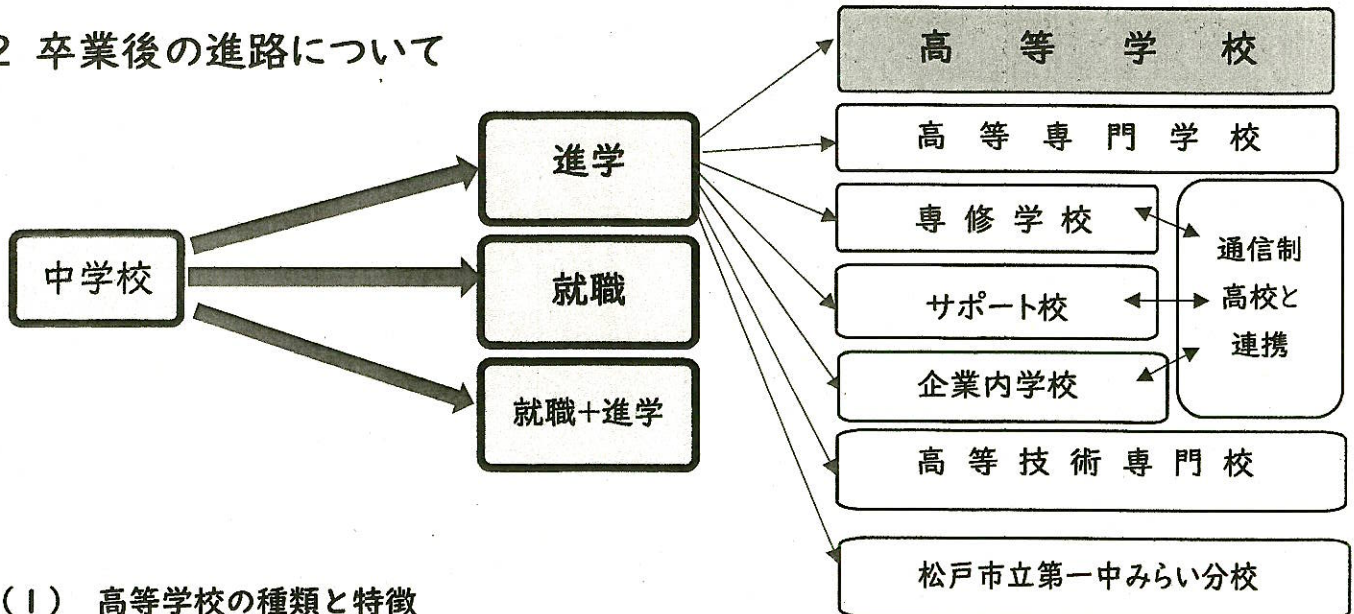


2 卒業後の進路について



(1) 高等学校の種類と特徴

① 高等学校の種類

- ア. 国立高等学校 東京学芸大学教育学部附属高等学校 等
- イ. 公立高等学校
- a. 県立高等学校 (全日制) 松戸国際高等学校、市川工業高等学校 等
 (定時制) 東葛飾高等学校、市川工業高等学校 等
 (通信制) 千葉大宮高等学校
 (三部制の定時制) 松戸南高等学校、生浜高等学校
- b. 市立高等学校 市立松戸高等学校、市立習志野高等学校 等
- c. 他県公立高校 埼玉県立高校は隣接協定有り
- ウ. 私立高等学校 (全日制) 専修大学松戸高等学校、二松学舎大学柏高等学校 等
 (定時制) 中央大学付属高等学校、駿台学園高等学校 等
 (通信制) 科学技術学園、NHK学園 等

② 国立高等学校について

国立高等学校は主に国立大学の附属高校です。私立大学の付属高校と違い、そのままその大学に進学できる制度はありません。なお、松戸市から受験可能な国立高等学校は、

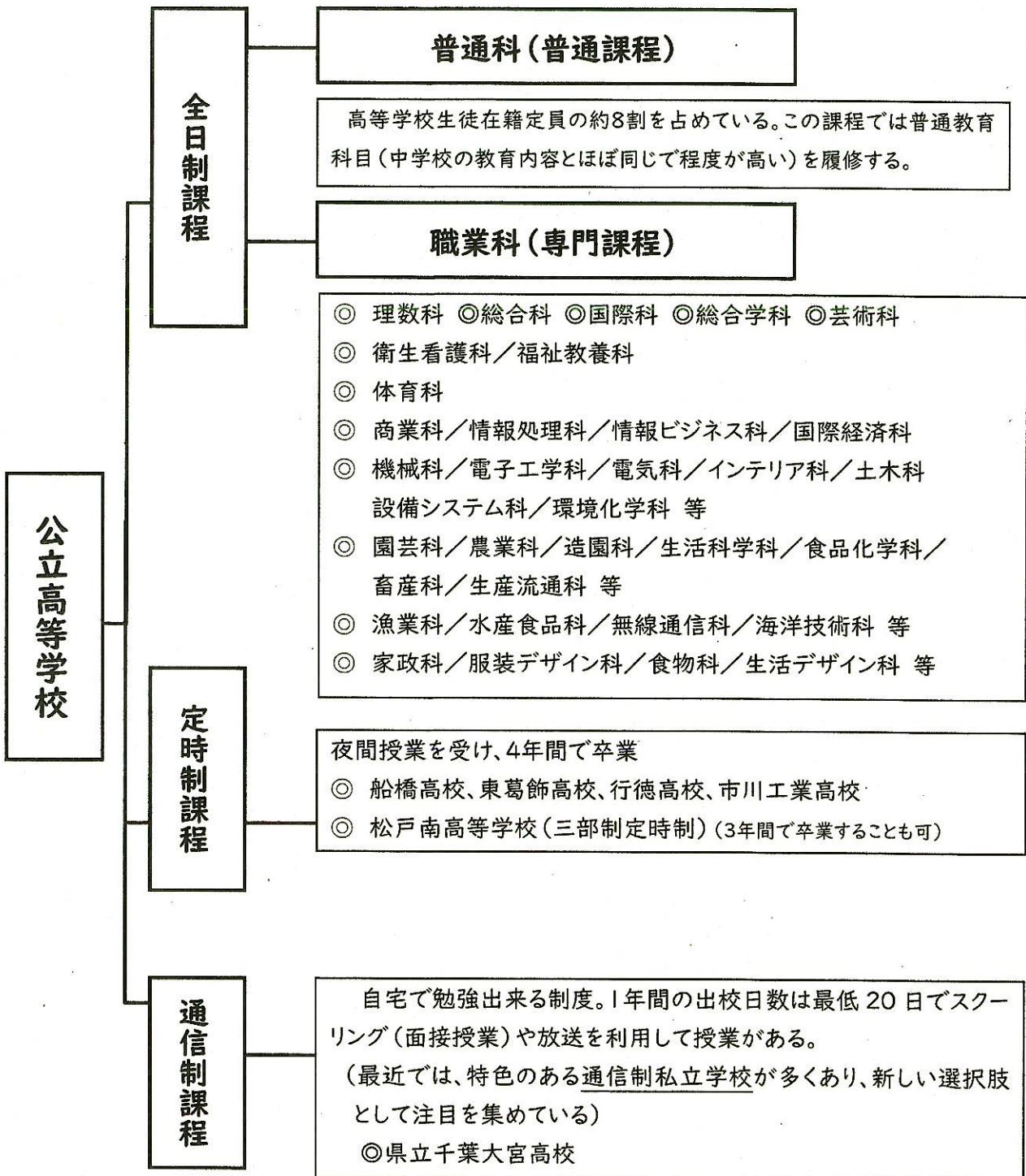
- ・東京学芸大学附属高等学校
- ・東京工業大学附属科学技術高等学校
- ・お茶の水女子大学附属高校
- ・筑波大学附属高等学校
- ・東京芸術大学音楽学部附属高等学校 等があり、2月中旬に入試が行われます。

③ 公立高等学校について

公立高等学校には、県が設置する県立高等学校と、各市が設置する市立高等学校があります。公立高校は、原則として文科省の指導要領に従い、どの学校も同様なカリキュラムを実施していますが、実際の教育内容は入学してきた生徒の学力レベルにより大きく異なります。

県立高校は、一部を除いて男女共学です。普通科には学区制があります。専門課程には学区制はなく、全県学区となります。

公立高等学校（県立・市立高等学校）



④ 私立高等学校について

私立高等学校には、以下のような様々な特徴があります。

(ア) 特色のある教育が受けられる

私立では、それぞれ設立者の建学精神があります。人格と信念の教育、実学を目的とする教育、宗教に根底を置く教育、女子教育の完成を理想とするなど多種多様です。

また、宗教教育も実施している高校もあります。

(イ) 男女別学

男子校、女子校と男女別学の高校があります。男子校・女子校の一部が共学校へ変更している高校もあります。

(ウ) 中高一貫教育がなされる

中学と高校を併設している高校もあります。徹底した進学指導等がなされ、特に進学校の場合、中学で高校の学習内容にまで進む学校もあります。

(エ) 習熟度別学級編成や特待生制度

習熟度別学級編成を行っている高校もあります。入学金や授業料を免除して成績優秀な生徒のために特待生制度を設けている高校もあります。

(オ) 通学区域に制限がない

公立高校と異なり、通学区域に制限がありません。千葉・東京・埼玉・茨城の高校を受験する生徒もいます。全寮制の高校や、希望者に寮を提供する高校があり、遠方からの受験や転居等にも対応している高校もあります。

(カ) 大学や短大付属系列の高校はその大学にそのまま進学できることがある

高校を卒業すると付属の大学へ進学できる高校、定められた基準に応じて大学へ推薦入学できる高校等があります。

(キ) 施設や設備等が充実している

冷暖房完備、Wi-Fi 設備、電子図書貸し出し、学食等、設備が充実している高校があります。

(2) 高等専門学校について

・5年制で、高度な工業技術者の養成を目指します。

・3年修了時には、高等学校卒業資格がもらえ、大学受験も可能になります。また、5年修了時には、大学3年生への編入制度があります。

・近隣には、「国立木更津高専」(木更津市)、「都立産業技術高専」(荒川区)がある。

○ 木更津工業高専(国立)

・学科 機械工学科 電気工学科 土木工学科 電子制御工学科 情報工学科

・入試について(昨年度)

推薦入試 1月下旬(作文・面接・書類審査) 発表 1月末

一般人試 2月下旬(5教科・調査書) 発表 2月末

(3) 専修学校について

- ・高等課程(中卒者)および一般課程(高卒者)がある。
→ 高等専修学校ともいう。
- ・専門性を伸ばすための知識や技能が習得できる。
- ・工業、商業(IT・簿記会計)、社会福祉、ファッション(理容・美容・ネイル)、調理、芸能(声優・アニメーション)などの様々な分野がある。
- ・技能連携制度により、通信制高校に同時入学し、3年修了時に高卒資格を得られる学校もある。
(通信制高校と技能連携校を同時入学する)
- ・近隣には、「野田鎌田学園」「中央自動車大学校高等課程」「パリ総合美容専門学校」などがある。

(4) サポート校について

- ・サポート校は、通信制高校の卒業を、サポートすることを目的とした学校。
- ・通信制高校に同時入学し、3年修了時に高卒資格を得られる。
- ・週1日コース~6日コースなど登校する日数(コース)を選択可能な場合がある。
- ・選択授業では、スポーツ・アート・芸能などのコースを設置する学校もある。
- ・学び直しなど、1人ひとりへの細やかな対応がある。
- ・近隣に「KTC おおぞら高等学院」「トライ式高等学院」「興学社高等学院」などがある。

(5) その他の学校について

① 自衛隊学校(神奈川県三浦市)

- ・「陸上自衛隊高等工科学校」は高等学校の普通科と同等の教育(神奈川県立高通信制に同時に入学)を受け、併せて技術的な識能を有する陸曹として必要な各種技術の専門教育、防衛基礎学や各種訓練を受ける。全寮制男子校。

② 企業学校

- ・企業を支えるモノづくりのプロ(社員)の養成を目指す。卒業と同時に社員扱いとなる学校と中卒で各企業に入社、社員として企業内教育を受けるための学校がある。

③ 高等技術専門学校(技専)

- ・普通職業訓練で長期間及び短期間の訓練課程のものを行うための施設。
- ・県の職安(ハローワーク)が運営する学校で、授業料は無料の学科もある。
- ・近隣では、「我孫子技専造園科(6ヶ月)」「船橋技専金属加工科(9ヶ月)」がある。

(6) 就職について

① 就職の心構え

自分自身の適性・能力・身体・趣味などを考慮にいれ、自分にあった職種を見つけ、また、同じ職種であっても、いくつかの会社の内容・安定性・将来性等を検討した上でどの会社に就職するかを決定しましょう。そこで学校では、生徒と保護者、そして学級担任などが一緒になって職業安定所(ハローワーク)の職員と面接、相談し、最近の就職情勢や生徒の能力適性などを検討して、よりよい就職先を見つけだすために努力をしています。

② 会社(就職先)の選び方

あらゆる角度から検討を加え、決定して行きましょう。また、職業安定所に相談しておくことは、大切です。

- ・自分の適性、能力などを考慮し、職種を決定しましょう。
- ・その職種についていろいろな会社の中から好ましい条件に合った会社を選びましょう。
- ・親子で十分な話し合いを持ち決定しましょう。

③ 就職までの手順(予定)

5月	進路希望調査
7月～8月	職場見学(学校職員、保護者対象)
9月～10月	職業適性検査
10月	求人一覧表の配布
10月～11月	職業相談(ハローワークとの面接)
12月	応募書類の提出(希望する会社へ)
1月上旬	入社試験
1月中旬	合否発表通知
2月	就職先の確認 就職者激励会
3月下旬～4月上旬	入社式

④ 就職先を決める前に

就職先を決めるにあたって、次のことを詳しく知っておく必要があります。

事業所名、所在地、産業名、仕事の内容、資本金、就業時間、従業員数、休日、会社の経済状況、将来性、賃金(日・月給の別、金額、手取り、手当、昇給、賞与等)、福祉・厚生施設、定時制進学の有無、先輩の就職状況、赴任の方法、宿舍の状況 等

⑤ 働きながら学ぶために

(1) 定時制高校について

定時制高校は夜間に授業を行います。授業が17時以降になるため、昼間働いて通学する生徒が多くいます。また、年齢層に幅があります。四年で卒業になります。通学可能な定時制高校を以下に紹介します。(定時制の入試は全日制の入試と同様に実施されます。)

【定時制のある学校】

船橋高校、東葛飾高校、行徳高校、市川工業高校(機械電気・建築)
三部制の定時制: 松戸南高校(午前・午後・夜間)

(2) 通信制高校について

家庭で勉強し単位を修得できる制度です。スクーリングや放送を利用する授業等があります。定時制以上に向学心が必要です。また、最近では高等専修学校等に通いながら、通信制を利用する生徒もいます。